

## サドルベース補強プレート ウラル650-750

大柄なロシア人を想定して乗車姿勢も設定されているのですが標準のサドル位置だとキャブレターが邪魔でブレーキが踏み難い、シフトがし難いなどの問題が出てきます。デュアルシートならシート先端に座ろうが中央に座ろうが自由ですがサドルは座面が狭いので自由になりません。1998年ごろからのモデルは後方にずらすスペースもボルト穴も用意されているので40ミリ後方に移設できます。

ただ基盤がないので空気椅子的状态になって短時間で変形・崩壊してしまいます。



荷重に負けてしまったサドルベース



板厚5ミリのステンレス製プレートを通しサドルを固定



1999年のフレーム



2008年のフレーム 後方に移設しても大丈夫



2010年頃からはバッテリーのメンテナンス性も考慮して脱着式に変更

サドル補強プレート ステンレス5ミリ厚 M8ボルト・ナット4本付き

¥3,500 消費税別(2021年9月現在)

クリメカ特製ステンレス補強プレート

**CRIMECA**